

## 四谷の

# 千枚田だより



第 57 号

初夏の清けき水の廻りくる

田遊びという苦楽を乗せて

四谷 柳二

の結集がありました。

県道沿線だ

けではなく、

市道沿線にも

がありましたらご協力をお願い申し上げます。

この基金助成金を受けても、理にかなった使い方ができるのか少々戸惑っていますが、この助成金は大切にに使わせていただきます。

今年も、お田植感謝祭「千枚田を灯そう会」を各種団体、地区の皆さんのご協力を得て六月七日（土曜日）に行つて予定です。今年は小学校の子供達も自作のロウソクを立ててくれます。皆さん、ぜひ足をお運びください。

今年はどこに「ロウソク」を立てようかな？

連谷お助け隊リーダー 林 義明

「モリコロ基金助成を受けて」

「連谷お助け隊」が発足したのは平成十七年十月のことでした。

旧鳳来町で開催された「全国棚田サミット」が無事終了し、「サミットお助け隊」も解散かというときに「せっかくできた組織だから、このまま継続しては？」と言う声に推され、この「連谷お助け隊」の名称に変更し、「四谷の千枚田」に限らず連谷地区の活性化を目指した組織として活動し現在に至っています。

しかし、活動するにも資金不足で「鞍掛山麓千枚田保存会」、「田吾作」、「小山舜二ふるさと指導員」など、皆さんに大変お世話になりながら「千枚田を灯そう会」をメイン行事に、年間数回の都市住民との交流活動を新城市役所とも連携し質素に活動しています。各隊員（スタッフ）も、平日はそれぞれの仕事をもちながらの活動に頑張っています。

今年早々、突然のことでありましたが「モリコロ基金助成事業」の話が舞い込んできました。この「モリコロ基金」については、「全国棚田サミット」と時を同じくして開催さ

れた「愛・地球博」の収益金を、社会貢献活動をしている組織・団体に

助成・支援する基金（詳しくは千枚田だより第五十六号をご覧ください。）らしいのですが、「連谷お助け隊」が応募するに相応しい組織・団体が不安な面もありましたが、大金（三十万円）に目が眩み応募したところ、受給決定五十一団体中の十九番目の評価をいただき基金助成を受けることになりました。

この「モリコロ基金助成」を受けるに当たって、申請段階からご苦労をお掛けした市役所を始めとした皆様方には大変感謝しています。

さて、基金からの助成を受けたはよいが「愛・地球博」の理念に基づいて活動しなくてはならないがどうしようか？と思うところではありますが、まさかこの助成金を「ご苦労さん会」の費用にしようなんて考えは少しもなく・・・さて・・・？

3年前の「全国棚田サミット」開催前に、「四谷の千枚田」までの沿線道路の枝払いを行い、とてもスッキリした事を覚えていますか？あの時は連谷地区の皆さんのパワー

千枚の水鏡



## お田植え感謝祭

連谷お助け隊は第三回「みんなで灯そう千枚田」を六月七日(土)、夕暮れから実施します。

本年は、千枚田入口から最上部のふれあい広場までの景観道に千五百本のロウソクと篝火を焚き、「天空に導く灯り敵かに早苗の棚田龍が昇らん」をイメージし、上からも下からも観れるよう工夫しました。また、この催しには連谷小学校の子供達が廃油ロウソク二百本を作成、学校田に灯します。また、こども陣太鼓(鳳来中学)も協力、華を添えていただきます、

当日は賑わいます。心に残る幽玄な世界を皆さんに提供しようとお助け隊が頑張つて企画した催しです。マナーを守り心地よい感動をお持ち帰り下さい。

### 千枚田で田植え(イベント)

#### こども農学校

J A 愛知東農協では、「こども農学校」「ふるさと東三河の大自然の中で食と農を学ぼう」を毎年開催。

五月十日(土)、千枚田で田植え田んぼでおにぎりをテーマに小雨降る中、高橋庄一(顧問)の指導で行われました。



### 稲作体験学習

豊橋調理製菓専門学校は保存会の協力を得て千枚田で田植えから収穫まで、環境調査などを交え実践学園祭で成果の発表、食味などを目的に取り組みます。

第一回目が五月十五日(木)、田植えと環境調査が行われました。

### 十六日以降の田植え

(保存会関連事業等)

愛知県・三河山間地域市町村・中日新聞社・全国山村振興連盟愛知県支部からなる三河の山里活性化事業実行委員会が企画した三河の山里ツーリズムニッ新城「千枚田でこめづくり」(シリーズ)の田植えが五

月十七日(土)に行われます。

名古屋北ロータリー・クラブは養護施設「慈友学園」の子供達を千枚田に招き稲作を交えた自然体験を行います。(シリーズ)

五月十八日(日)、田植えの後、身平橋集会所で地域のものしり博士原田二三男、小山広一さんと案山子や竹馬づくりを体験、ふれあいを図ります。

五月二十日(火)、三ヶ日中学の宿泊体験学習の一環として田植え体験と自然観察会が行われます。

五月二十三日(金)、連谷小学校全校児童九名による学校田の田植えが行われます。

六月二十二日(日)、新体験交流ガイド「みんなの奥三河」の田植えが田吾作の田んぼで行われます。

### お知らせ

五月三十一日(土)、テレビ愛知午後一時から一時間、「風と大地と千枚田と」(仮題)が放送されます。

この番組の収録は高橋デレクターら三名がこの連谷地区、主に連谷小学校を主題に一年間密着取材した映像テープ約二百本を一時間に編集されたものが放映されます。

へたあせると、あんたも出るかもしれんぞん...そうだずらかのん...

### 保存会総会

鞍掛山麓千枚田保存会の総会が五月二十四日(土)、午後七時三十分から連谷会館で行われます。

### 千枚田売店

地域の活性化と都市交流を目的に農繁期に訪れる都市住民に新鮮な野菜や「五平餅」を販売、人気を集めています。

棚田の百姓も、のどを潤したり、昼飯に五平餅を買ったり、賑やかなムードを漂わせております。

### 千枚田売店



発行 平成二十年五月十五日  
鞍掛山麓千枚田保存会  
文責 小山舜二